
編集後記 広島を去った方々には教会の近況をお知らせしたいと願ひ、新しい方々には伝道紙にもなることを願って、この度教会の機関紙を発行することに致しました。紙名は“ミニバラ”としました。バラが蔓を伸ばすように、教会の交わりも遠く広がり、かつて武力ではなくピラでヒトラーに抵抗した“白バラ”に倣ひ、気骨を持って、しかし健気に慎ましく咲くミニバラのように、どこまでも謙虚でありたいと願ひ“蔓バラ”でもなく、“白バラ”でもなく、“ミニバラ”と命名した次第です。(三輪恭嗣)